

委員会活動報告

産業厚生常任委員会

町内視察(8月29日)

農作物生育状況調査（小豆、大豆、水稻）、当別公共下水道管渠改築更新工事の視察を行った。



小豆の生育状況を視察



水稻の生育状況を視察



スターライト地区の工事現場を視察

9月定例会関係(9月13日)

質疑応答

経済部関係

Q 農振見直しに際し、インフォメーションセンターの関わりも含まれると思うが、農振全体の見直しで経済部が抑えているところ、予想される場所はあるのか。

A 農地を持っている方の意向調査を実施するが、調査はこれから行うので、今の段階では想定できない。

Q 町に農振の見直しをしてほしいという要望は今まであったのか。

A 土地改良事業を行う際に補助を受けるためには農振区域内でなければならないため、過去、農用地区域内に入っていないため土地改良事業を実施できなかったこともあり、個別に編入というかたちで対応していた。今後、土地改良事業を進めていく上で、必要となる場所は農用地区域に入れていく作業が必要と考えている。

Q 農振から除外することと並行してインフォメーションセンター建設に問題はないのか。

A インフォメーションセンター建設に農振の見直しが影響を受けることは想定していない。

Q 当別の農業振興地域は今後どうなると考えているか。また、インフォメーションセンターの用地の特定、取得は何年か。

A 農振の見直しは、農業振興のために今後どうしていくかということで、農業振興地域が多くなるか少なくなるかは農業者の聞き取り、企業誘致など案件が期間内に出れば増減は考えられる。インフォメーションセンターは現在構想を策定しており、一定の規模が決まれば努力目標として、平成27年度中に施設に着工、あるいは完成できるように法的にクリアしていく考えである。

Q インフォメーションセンター建設のために農振の見直しをするのではないのか。

A それも一つの要因だが、農用地区域外から区域内へ希望の方、農業用倉庫を立てる計画などすべて聞き取りで整理をしていく。また、遊休農地、所在不明の農地についても見直しをかけていかなければならないと考えている。

Q 道の駅のフローチャートはいつ出せるのか。

A 12月議会前にはある程度のスケジュール等を案として示せると考えている。

建設水道部関係

Q 労務単価の上昇は北海道と同じ基準か。除雪組合に毎年委託をしているが今年も同じか。また区域の拡大、変更はあるのか。

A 単価は北海道と同じ基準である。昨年同様組合との1社随意契約を予定。区域の変更は、道路改良等で若干の延長増はあるが大きな増減は予定しておらず、昨年とほぼ同様である。

付託案件

平成25年第5回定例会付託案件

「要支援者に対する介護予防給付継続」と「利用者負担増の中止」を求める意見書採択を求める陳情書については、継続審議となりました。

総務文教常任委員会

町内視察(8月26日)

西当別中学校体育館の補修工事の視察と給食センターで試食を行った。



西当別中学校体育館外観



内装が終了した体育館



給食の試食

9月定例会関係(9月17日)

質疑応答

総務部関係

Q インターネット公売手数料のシステムの説明と増額の理由は。

A ヤフーのインターネット公売を利用したオークション公売手続きで、手数料はヤフーに対し落札金額の3%と

消費税を支払う。不動産の公売を予定しており増額補正としている。

Q オークションに出した件数は。

A 5月に1回目を実施し、17件公売が成立。

付託案件

平成25年第3回定例会付託案件

札幌航空交通管制部の存続・充実を求める陳情書については、継続審議となりました。

議会広報特別委員会

8月20日、京王プラザホテル札幌で議会広報研修会が開催され、議会広報特別委員会委員5名が参加した。講師の広報コンサルタントの深沢徹氏から文字、写真等のレイアウト、町村から提出のあった議会広報誌の修正点などの講演、講評があった。



講師の深沢徹氏



熱心に聴く広報委員

森林・林業・林産業活性化推進

当別町議会議員連盟

10月12日道民の森で行われた森づくりフェスタ2013植樹祭に参加し、シラカンバやミズナラ、ハルニレなどを植樹した。



植樹のようす



多くの方が植樹に参加